

# おかざきっ子 育ちプラン

第2期 岡崎市子ども・子育て支援事業計画

2021（令和3）年度 進捗状況報告書



はばたく夢 子どもとともに育つ都市 <sup>まち</sup>大好き おかざき

岡崎市では誰もが安心して子どもを産み、子育てに夢や希望を持つことができる社会の実現を目指して、2015（平成27）年3月に「おかざきっ子 育ちプラン（岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、子育て支援施策を展開してきました。

2019年度に計画期間が満了を迎えたため、2020（令和2）年度から2024（令和6）年度を計画期間として「おかざきっ子 育ちプラン（第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、これまでの成果や方針を踏襲しつつ、子育て家庭のニーズに即した支援施策を進めています。

本計画では、子ども・子育て支援新制度に基づく各種事業について具体的な目標事業量と確保の方策、実施時期を設定しています。これらの事業については、岡崎市子ども・子育て会議を評価機関として位置付け、各年度において実施状況を点検・評価し、計画的な進行管理と事業の改善を行っていきます。

## 子ども・子育て支援新制度 と おかざきっ子 育ちプラン

急速な少子化の進行や、家庭・地域を取り巻く環境の変化など、子ども・子育てをめぐる様々な課題を解決するために、2012（平成24）年8月に「子ども・子育て支援法」が制定されました。

この法律と、関連する法律に基づいて、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援サービスの量の拡充や質の向上を進めていく「子ども・子育て支援新制度」が2015（平成27）年4月から本格的にスタートしました。

新制度においては、市町村が地域の子育て家庭の状況や、子育て支援へのニーズを把握し、5年間を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」を定めることとされています。

岡崎市では2015年3月に計画を「おかざきっ子 育ちプラン」として定め、本市の实情に即した子育て環境の整備に取り組んできました。

第1期計画が2019年度に満了を迎えたため、2020年3月に「おかざきっ子 育ちプラン（第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、引続き支援施策を進めています。



本計画の期間は、2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5か年とし、定期的に進捗状況の検証を行い、社会情勢の変化などに応じ必要な見直しを行います。

また、最終年度である2024（令和6）年度には達成状況の確認と5か年の総合的な評価を行います。

計画書は岡崎市のホームページからご覧いただけます。

<http://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1563/1618/p018326.html>

## 進捗状況の点検・評価を行う事業

本計画では、子ども・子育て支援法に基づく基本方針により、「教育・保育」「地域子ども・子育て支援事業」について、量の見込み（利用希望）に対する提供体制の確保の内容を数値目標として設定しています。

定期的に進捗管理を行う事業と計画期間での目標事業量は次のとおりです。

### 1 教育・保育事業

#### 【認定の区分と提供施設】

新制度では、3つの区分の認定に応じて幼稚園や保育園、認定こども園などの利用先が決まります。

- ・1号 3～5歳で、保育の**必要性のない**子ども(認定こども園・幼稚園)
- ・2号 3～5歳で、保育の**必要性がある**子ども(認定こども園・保育園)
- ・3号 0～2歳で、保育の**必要性がある**子ども(認定こども園・保育園・地域型保育)

	2018(H30)	2024(R6)	
	利用実績	見込み量	確保量
1号(3-5歳)※1	5,526	5,313	5,913
2号(3-5歳)※2	5,176	4,977	5,868
3号(1-2歳)	2,095	2,132	2,427
3号(0歳)	275	296	351

※1 2号認定の教育ニーズを含む

※2 教育ニーズを除く

### 2 地域子ども・子育て支援事業

事業名			2018(H30)	2024(R6)	
			利用実績	見込み量	確保量
(1)	時間外保育事業(人)		3,080	3,659	3,659
(2)	一時預かり事業	幼稚園・認定こども園(人日)	58,142	81,441	81,441
		保育園(人日)	7,090	7,590	23,920
(3)	地域子育て支援拠点事業(人日)		206,426	201,972	201,972
(4)	利用者支援事業	基本型(箇所)	6	7	7
		母子保健型(箇所)	1	2	2
(5)	病児・病後児保育(人日)	病児保育(人日)	-	878	960
		病後児保育(人日)	6		2,080
(6)	放課後児童健全育成事業	低学年(人)	2,374	3,116	3,885
		高学年(人)	452		
(7)	ファミリー・サポート・センター	就学前(人日)	3,764	4,400	4,400
		小学生(人日)	3,873	7,800	7,800
(8)	子育て短期支援事業(人日)		78		90
(9)	乳児家庭全戸訪問事業(人)		2,613		2,847
(10)	養育支援訪問事業	専門職訪問(世帯)	29		30
		ヘルパー派遣(世帯)	5		10
(11)	妊婦に対する健康診査(回)		41,811		43,900
(12)	実費徴収に係る補足給付事業(人)		-		640

# 1. 子ども・子育て支援給付 (教育・保育事業)



## 岡崎市豊富保育園

令和3年9月21日 供用開始

岡崎市産の木材をふんだんに使った木造平屋建て。木のぬくもりを感じられる暖かみのある園舎です。



## 浄華保育園

令和4年4月1日 開所

設置者: 社会福祉法人 真和会

保育需要の高まる岡崎地域に新設された保育所です。認可定員: 200人



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	1 子ども・子育て支援給付(教育・保育事業)
2 事業名	(1)保育事業
3 事業内容	保育園・認定こども園保育所機能部分での受入 2号認定:3~5歳 3号認定:0~2歳 保育園・認定こども園:56箇所(公立38・私立18)※保育所型認定こども園2箇所を含む
4 計画策定時の現況	2014(H26)年度から2018(H30)年度にかけて、3~5歳児の利用はほぼ横ばいとなっているものの、0~2歳児の利用は増加傾向で推移している。
5 計画内容	既存の保育園の改修や新たな保育園の設置、私立幼稚園の認定こども園への移行による定員増を基本として、提供体制を確保する。 地域型保育事業については、状況の変化にともない各区域内の保育需要が著しく増加する場合などにその都度、対応を検討する。 ※R3.1.15、R4.2.25 計画変更(確保の内容変更)

6 計画値と実績値

	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
計画	量の見込み(必要利用定員総数)	/	5,185	5,134	5,081	5,029	4,977
	確保の内容(保育園・認定こども園)		5,687	5,702	5,722	5,808	5,908
	過不足		502	568	641	779	931
実績	保育園・認定こども園 児童数	5,169	5,152	5,118			
	自己評価		A	A			

	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
計画	量の見込み(必要利用定員総数)	/	2,242	2,214	2,187	2,199	2,132
	確保の内容(保育園・認定こども園)		2,347	2,347	2,351	2,390	2,435
	過不足		105	133	164	191	303
実績	保育園・認定こども園 児童数	2,128	2,065	1,982			
	自己評価		B	B			

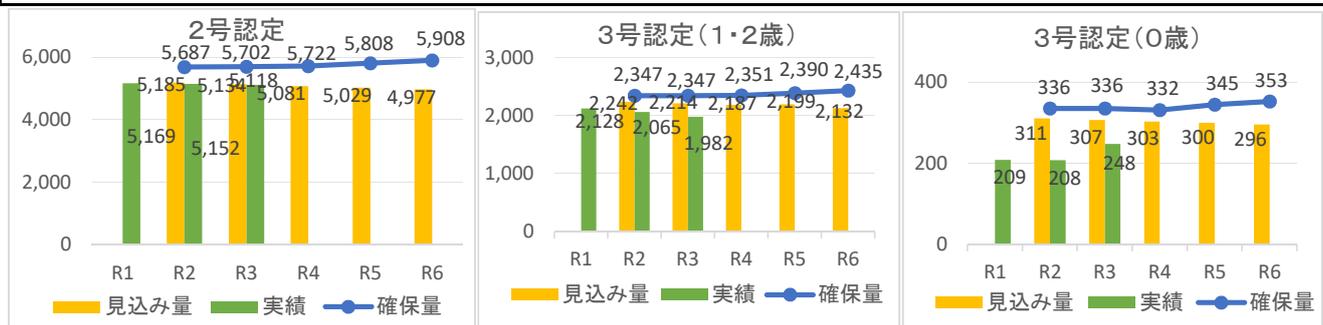
	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
計画	量の見込み(必要利用定員総数)	/	311	307	303	300	296
	確保の内容(保育園・認定こども園)		336	336	332	345	353
	過不足		25	29	29	45	57
実績	保育園・認定こども園 児童数	209	208	248			
	自己評価		B	B			

	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画値(利用定員/推計人口)	/	25.1	25.4	25.9	26.5	27.3
実績値(利用者数/年齢人口)	23.0	24.0	24.8			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞  
※各年度10月1日現在

7 評価と今後の方向性

- ・「確保の内容」について、保育所の認可定員を基に算出していますが、低年齢児の保育需要の増加、障がい児の増加、及び保育士の不足等により、実際の受入可能児童数は「確保の内容」に満たない状況です。
- ・令和3年度は0・1歳児に待機児童が生じています。
- ・今後も一部地域において高い保育需要が見込まれますので、令和5年4月に私立幼稚園がこども園に移行予定のほか、既存施設の受入れ枠拡大のための再整備を進めます。



区域別保育園利用状況(10月1日現在)

中央区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	1,634	1,648	1,654			
1-2歳	651	619	575			
0歳	65	71	74			
計	2,350	2,338	2,303	0	0	0
受入定員	2,640	2,640	2,630			
施設数	17	17	17			
備考	・八十塚保育園 定員減(-10)					

岩津区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	666	636	623			
1-2歳	271	251	255			
0歳	15	18	26			
計	952	905	904	0	0	0
受入定員	1,060	1,060	1,060			
施設数	6	6	6			
備考						

岡崎区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	610	596	582			
1-2歳	296	301	300			
0歳	36	31	38			
計	942	928	920	0	0	0
受入定員	980	980	995			
施設数	6	6	6			
備考	・みなみ保育園 定員増(+15)					

矢作区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	742	756	739			
1-2歳	322	306	282			
0歳	30	40	40			
計	1,094	1,102	1,061	0	0	0
受入定員	1,185	1,185	1,185			
施設数	8	8	8			
備考						

大平区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	501	512	500			
1-2歳	197	189	193			
0歳	27	23	30			
計	725	724	723	0	0	0
受入定員	830	830	830			
施設数	5	5	5			
備考						

六ツ美区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	645	634	637			
1-2歳	252	249	240			
0歳	24	16	24			
計	921	899	901	0	0	0
受入定員	980	980	980			
施設数	6	6	6			
備考						

東部区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	266	253	267			
1-2歳	107	109	102			
0歳	8	7	12			
計	381	369	381	0	0	0
受入定員	450	450	450			
施設数	4	4	4			
備考						

額田区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	105	117	116			
1-2歳	32	41	35			
0歳	4	2	4			
計	141	160	155	0	0	0
受入定員	220	230	230			
施設数	4	4	4			
備考						

# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	1 子ども・子育て支援給付(教育・保育事業)
2 事業名	<b>(2)教育事業</b>
3 事業内容	幼稚園・認定こども園幼稚園機能部分での受入 幼稚園:私立22箇所 認定こども園:公立5箇所(幼保連携型3、保育所型2)
4 計画策定時の現況	2014(H26)年度から2018(H30)年度にかけて、減少傾向で推移しています。また、市外の幼稚園への通園者も減少しています。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定 ※R3.1.15に計画変更を行い、2021(R3)年度以降の確保の内容を減

## 6 計画値と実績値

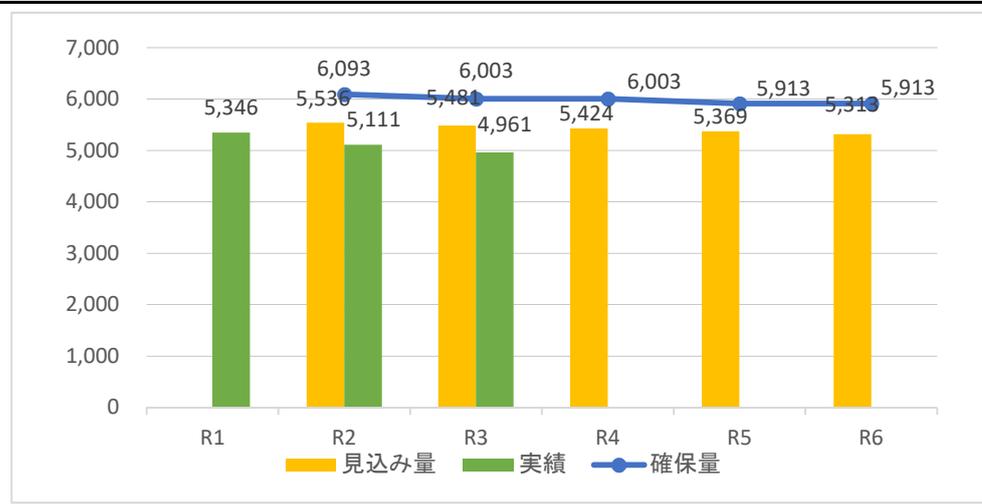
(単位:人)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(必要利用定員総数)	/	5,536	5,481	5,424	5,369	5,313
	1号認定		3,448	3,414	3,378	3,344	3,309
	2号認定(教育ニーズ)		2,088	2,067	2,046	2,025	2,004
	確保の内容(幼稚園・認定こども園)		6,093	6,003	6,003	5,913	5,913
	過不足		557	522	579	544	600
実績	幼稚園・認定こども園 児童数	5,346	5,111	4,961	0	0	0
	私立幼稚園	4,974	4,798	4,656			
	認定こども園	372	313	305			
	自己評価		A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞  
 ※各年度5月1日現在

## 7 評価と今後の方向性

・計画どおり提供体制を確保できている状況です。



## 2. 地域子ども・子育て支援事業



**ここサポ**  
(こども子育てサポートフロア)  
妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援のはじめの一歩となる場所として福祉会館3階に開設しました。



# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(1)時間外保育(延長保育)事業
3 事業内容	8時～17時30分を超えて保育を行う事業 実施園 7時～18時開設 42箇所 7時～19時開設 42箇所 7時～22時開設 1箇所
4 計画策定時の現況	2018(H30)年度は、2014(H26)年度に比べ約1.3倍となっており、利用実績が増加傾向にある。全入所児童数の約41%が利用している。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定 2022(R4)年度 新設保育園開園(岡崎区域)で実施予定

## 6 計画値と実績値

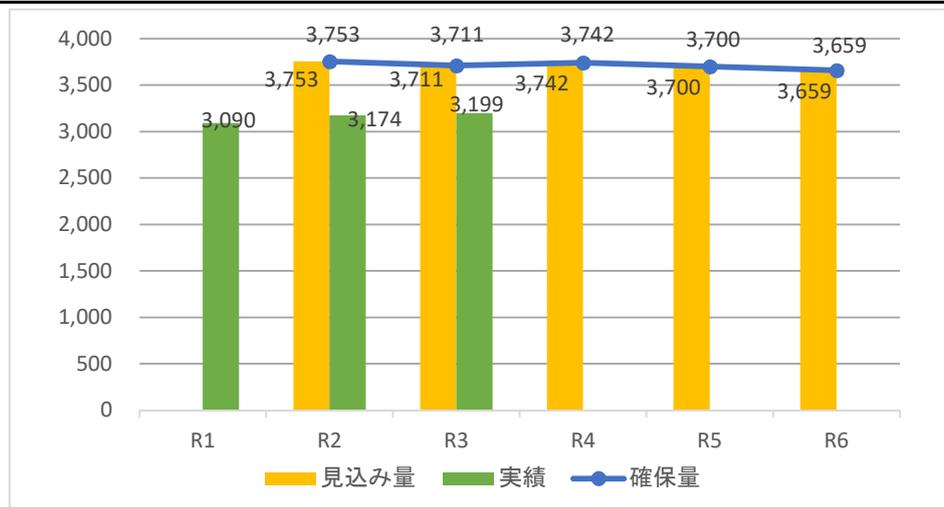
(単位:人)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	/	3,753	3,711	3,742	3,700	3,659
	確保の内容		3,753	3,711	3,742	3,700	3,659
	過不足		43園	43園	44園	44園	44園
実績	利用児童数	3,090	3,174	3,199	0	0	0
	7時～18時 利用者	1,542	1,773	1,744			
	7時～19時 利用者	1,545	1,401	1,455			
	7時～22時 利用者	3	0	0			
	実施施設数	43園	43	43			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

・計画どおり提供体制を確保できている状況です。



# 区域別 時間外保育利用状況

単位(人)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
中央 区域	計画	量の見込み		1,117	1,105	1,093	1,082	1,071
		確保の内容		1,117	1,105	1,093	1,082	1,071
		過不足		14 園	14 園	14 園	14 園	14 園
	実績	利用者数	1,042	1064	1,029			
		実施施設数	14 園	14 園	14 園			
岡崎 区域	計画	量の見込み		622	618	686	683	679
		確保の内容		622	618	686	683	679
		過不足		6 園	6 園	7 園	7 園	7 園
	実績	利用者数	479	495	497			
		実施施設数	6 園	6 園	6 園			
大平 区域	計画	量の見込み		298	296	294	291	289
		確保の内容		298	296	294	291	289
		過不足		5 園	5 園	5 園	5 園	5 園
	実績	利用者数	289	317	332			
		実施施設数	5 園	5 園	5 園			
東部 区域	計画	量の見込み		176	173	170	167	164
		確保の内容		176	173	170	167	164
		過不足		3 園	3 園	3 園	3 園	3 園
	実績	利用者数	112	121	126			
		実施施設数	3 園	3 園	3 園			
岩津 区域	計画	量の見込み		461	453	445	436	428
		確保の内容		461	453	445	436	428
		過不足		5 園	5 園	5 園	5 園	5 園
	実績	利用者数	435	428	448			
		実施施設数	5 園	5 園	5 園			
矢作 区域	計画	量の見込み		591	586	580	574	569
		確保の内容		591	586	580	574	569
		過不足		4 園	4 園	4 園	4 園	4 園
	実績	利用者数	387	398	405			
		実施施設数	4 園	4 園	4 園			
六ツ美 区域	計画	量の見込み		433	427	422	417	411
		確保の内容		433	427	422	417	411
		過不足		4 園	4 園	4 園	4 園	4 園
	実績	利用者数	308	317	333			
		実施施設数	4 園	4 園	4 園			
額田 区域	計画	量の見込み		55	53	52	50	48
		確保の内容		55	53	52	50	48
		過不足		2 園	2 園	2 園	2 園	2 園
	実績	利用者数	38	39	29			
		実施施設数	2 園	2 園	2 園			

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(2)一時預かり事業
3 事業内容	<p>【幼稚園・認定こども園】                  在園児を教育時間後や長期休業中に保護者の希望に応じて、預かり保育を実施する事業                  私立幼稚園 16園 認定こども園 5園</p> <p>【保育園】                  保護者の就労、病気、出産又は育児疲れの解消などのため一時的に保育を実施する事業                  市内 20園</p>
4 計画策定時の現況	保育園の利用実績は年々増加傾向にあり、2018(H30)年度は、対2014(H26)年度比で40%増となっている。 中央、岩津、矢作区域で利用が多くなっている。
5 計画内容	<p>【幼稚園】在園児を対象としたサービスであることから、各園で今後の量の見込みを確保できる予定</p> <p>【保育園】2021(R3)年度及び2022(R4)年度に岡崎区域で1園増を予定しており、市内24園において、今後の量の見込みに対する提供体制を確保する。</p>

6 計画値と実績値

(単位:人日)

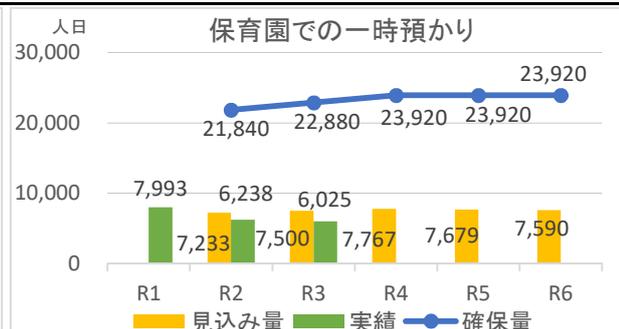
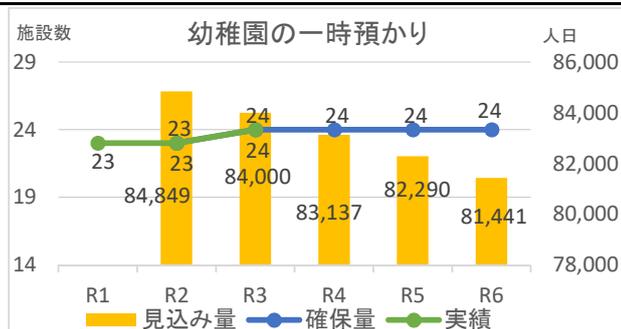
	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
計画	量の見込み(必要利用定員総数)	/	84,849	84,000	83,137	82,290	81,441
	確保の内容		23園	24園	24園	24園	24園
実績	実施施設数	23園	23園	24園			
	自己評価	/	A	A			

	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
計画	量の見込み(必要利用定員総数)	/	7,233	7,500	7,767	7,679	7,590
	確保の内容		21,840	22,880	23,920	23,920	23,920
	過不足		21園	22園	23園	23園	23園
実績	保育園 児童数	7,993	6,238	6,025			
	実施施設数	21園	21園	24園			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

・新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数が減少しましたが、計画通り提供体制を確保できている状況です。



区域別 保育園における一時預かり 利用状況

単位(人)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
中央 区域	計画	量の見込み		2,122	2,096	2,070	2,047	2,020
		確保の内容		4,160	4,160	4,160	4,160	4,160
		過不足		4 園	4 園	4 園	4 園	4 園
	実績	利用者数	1,762	1,319	1,482			
		実施施設数	4 園	4 園	4 園			
岡崎 区域	計画	量の見込み		1,182	1,530	1,878	1,871	1,864
		確保の内容		2,080	3,120	4,160	4,160	4,160
		過不足		2園	3 園	4 園	4 園	4 園
	実績	利用者数	812	584	657			
		実施施設数	2 園	2 園	4 園			
大平 区域	計画	量の見込み		581	575	569	562	556
		確保の内容		2,080	2,080	2,080	2,080	2,080
		過不足		2 園	2 園	2 園	2 園	2 園
	実績	利用者数	410	393	277			
		実施施設数	2 園	2 園	2 園			
東部 区域	計画	量の見込み		310	303	296	290	284
		確保の内容		1,040	1,040	1,040	1,040	1,040
		過不足		1園	1園	1園	1園	1園
	実績	利用者数	178	66	49			
		実施施設数	1園	1 園	1 園			
岩津 区域	計画	量の見込み		850	837	822	807	793
		確保の内容		5,200	5,200	5,200	5,200	5,200
		過不足		5 園	5 園	5 園	5 園	5 園
	実績	利用者数	1,754	1,234	1,176			
		実施施設数	5 園	5 園	5 園			
矢作 区域	計画	量の見込み		1,203	1,191	1,180	1,167	1,154
		確保の内容		2,080	2,080	2,080	2,080	2,080
		過不足		2園	2園	2園	2園	2園
	実績	利用者数	1,207	1,128	1,669			
		実施施設数	2 園	2 園	3 園			
六ツ美 区域	計画	量の見込み		884	871	859	846	834
		確保の内容		4,160	4,160	4,160	4,160	4,160
		過不足		4 園	4 園	4 園	4 園	4 園
	実績	利用者数	1,567	1,257	641			
		実施施設数	4 園	4 園	4 園			
額田 区域	計画	量の見込み		101	97	93	89	85
		確保の内容		1,040	1,040	1,040	1,040	1,040
		過不足		1園	1園	1園	1園	1園
	実績	利用者数	303	257	74			
		実施施設数	1 園	1 園	1 園			

# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	<b>(3)地域子育て支援拠点事業</b>
3 事業内容	就園前の子どもを持つ子育て家庭の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する事業 <実施場所> 総合子育て支援センター 1箇所 地区子育て支援センター 5箇所 つどいの広場(岡崎げんき館・各地域交流センター) 6箇所
4 計画策定時の現況	利用実績は、ほぼ横ばいである。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

## 6 計画値と実績値

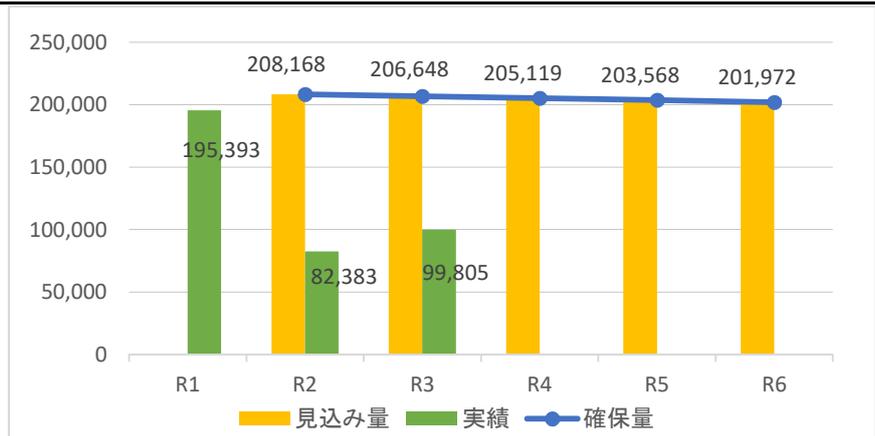
(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(年間値)	/	208,168	206,648	205,119	203,568	201,972
	確保の内容(年間値)		208,168	206,648	205,119	203,568	201,972
			12箇所	12箇所	12箇所	12箇所	12箇所
実績	利用者数	195,393	82,383	99,805	0	0	0
	総合子育て支援センター	32,015	26,298	29,625			
	地区子育て支援センター	16,855	9,583	10,795			
	つどいの広場	146,523	46,502	59,385			
	実施施設数	12箇所	12箇所	12箇所			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

- ・計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・引き続き利用者のニーズへ対応していきます。
- ・R3年度においては新型コロナウイルス感染症予防のため、緊急事態宣言下やまん延防止等重点措置で外出自粛や休館があり利用実績は下がっています。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課・家庭児童課・健康増進課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業						
2 事業名	<b>(4)利用者支援事業</b>						
3 事業内容	<p>子育て中の親子の身近な場所において、利用者支援専門員を配置し、教育・保育・保健や地域の子育て支援事業などの情報提供や、相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業</p> <p>【基本型】:教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう身近な場所で寄り添い型の支援を行うもの 6箇所(R2)→7箇所(R3)</p> <p>【母子保健型】:妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、助産師、保健師等が専門的な見地から相談支援を実施するもの 1箇所(R2)→2箇所(R3)</p>						
4 計画策定時の現況	2016(H28)年度から総合子育て支援センターで基本型、保健所で母子保健型を実施しており、2017(H29)年度から5か所の地区子育て支援センターで基本型を実施している。						
5 計画内容	2021(R3)年度から福祉総合相談体制のこどもエリアで、基本型と母子保健型を実施 ※R3.1.15 計画変更(実施箇所数)						
6 計画値と実績値							
(単位:箇所)							
<b>基本型</b>		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画値	実施施設数	6	6	7	7	7	7
実績	実施施設数	6	6	7			
	自己評価		A	A			
<b>母子保健型</b>		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画値	実施施設数	1	1	2	2	2	2
実績	実施施設数	1	1	2			
	自己評価		A	A			
※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞							
7 評価と今後の方向性							
<p>【基本型】</p> <p>・計画どおり平成29年度から5箇所の地区子育て支援センターで利用者支援事業を開始し、より身近な場所で子育てに関する支援が受けられるよう体制を整えました。今後も継続実施していきます。</p> <p>【母子保健型】</p> <p>・妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制を推進するため、妊娠届出時の妊婦と全数面接に取組み、個々に合わせた保健指導や情報提供を実施しました。支援の必要な方には支援プランを策定し早期に介入し、必要に応じて関係機関と連携して継続支援が実施できる体制づくりをしました。令和3年度からの2箇所実施体制に向けて、専門員の配置や連携体制について調整しました。今後も2箇所の母子保健型が円滑に連携し、また基本型等の関係機関とも連携して切れ目ない支援を実施していきます。</p>							

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

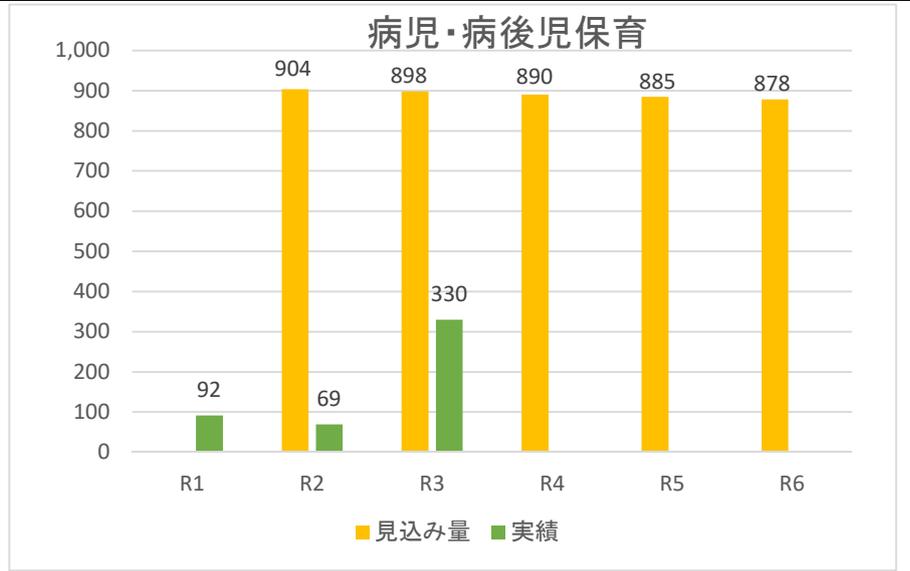
1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(5) 病児・病後児保育事業
3 事業内容	症状の急変は認められないものの、病気の回復期に至っていない子ども、あるいは、病気の回復期にあり、まだ集団保育等が困難な子どもを一時的に預かる事業 【病児保育】1箇所(MON TAMIA(モンタミア)) 【病後児保育】2施設(八帖保育園、岡崎げんき館)
4 計画策定時の現況	利用実績は年度によりばらつきがある。 2019(令和元)年度から病児保育を実施している。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

6 計画値と実績値		(単位:人日)						
計画	量の見込み	確保の内容	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
				904	898	890	885	878
実績	利用児童	病児	85	61	298			
		病後児	7	8	32			
	自己評価		A	A				

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

・病児病後児保育については計画どおり提供体制を確保できている状況です。  
平成27年度から病後児保育について、保育園の入園案内等にお知らせを掲載し周知を図っています。  
八帖保育園では、平成29年度から利用時間を拡大(16時まで→17時30分まで)して実施しています。  
病児保育は、今後さらなる医療機関併設型病児保育施設の確保に向け市内医療機関と協議を進めていきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

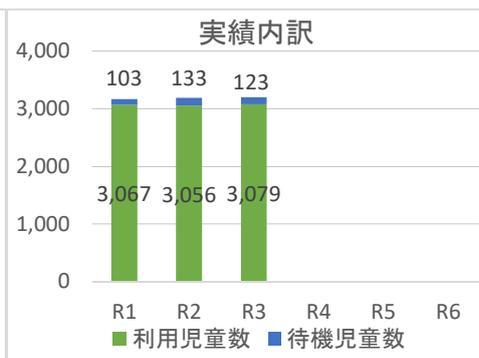
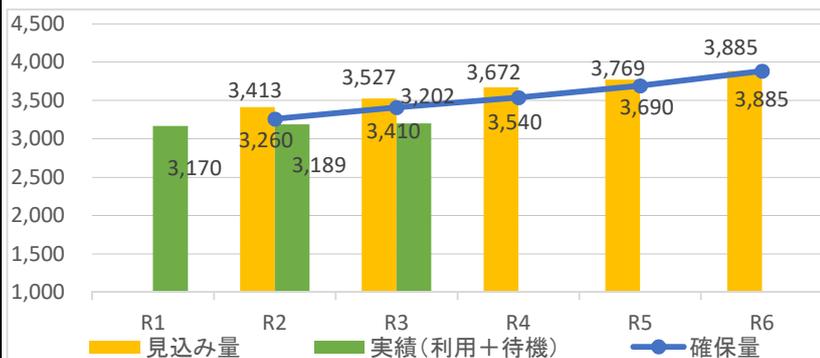
担当課 こども育成課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(6)放課後児童健全育成事業
3 事業内容	<p>【放課後児童クラブ】 保護者が就労等により昼間、家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所を提供し、児童の健全育成を図る事業 実施施設 児童育成センター 35⇒36クラブ(R3) 民間児童クラブ 11⇒13クラブ(R3)</p> <p>【放課後子ども教室(学区こどもの家)】 保護者の就労の有無にかかわらず、全ての小学生を対象に、地域社会の中で、子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを図る事業 実施箇所 学区こどもの家 43館 学校施設等 4箇所</p>
4 計画策定時の現況	利用希望者が近年著しく増えており、事業供給量が不足している。放課後児童クラブと放課後子ども教室の違いが保護者にとって分かりにくく、ニーズが混在している状況となっている。
5 計画内容	小学校施設の活用について、教育委員会と連携して検討していく。また、市営住宅の建て替え整備に合わせ、市営住宅敷地内に放課後児童クラブを併設して整備する。事業量の不足する学区において民間事業者の参入を促進し、事業量の確保を図る。放課後児童クラブと放課後子ども教室との連携を図る一方で、役割を分担し、児童の居場所を確保する。

6 計画値と実績値

(単位:人)

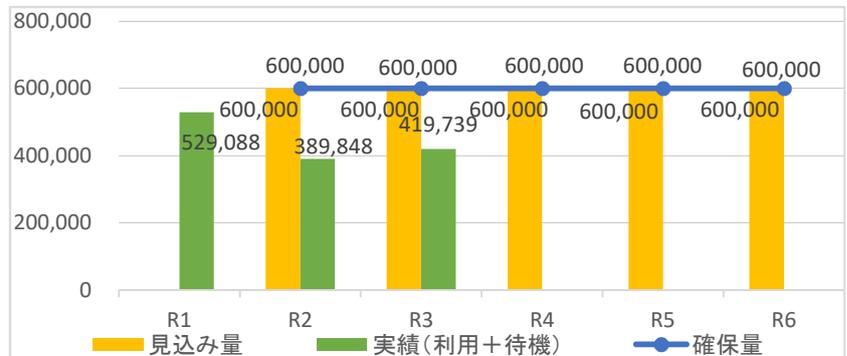
放課後児童クラブ		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	/	3,413	3,527	3,672	3,769	3,885
	低学年		2,790	2,858	2,958	3,029	3,116
	高学年		623	669	714	740	769
	確保の内容(予定利用者数合計)		3,260	3,410	3,540	3,690	3,885
	過不足		▲ 153	▲ 117	▲ 132	▲ 79	0
実績	放課後児童クラブ 利用児童数	3,067	3,056	3,079			
	低学年	2,567	2,523	2,530			
	高学年	500	533	549			
	待機児童数	103	133	123			
	低学年	103	133	123			
	高学年	0	0	0			
	実施施設数	59 箇所	59 箇所	62箇所			
	自己評価	/	B	B			



放課後子ども教室		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	/	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000
	低学年		480,000	480,000	480,000	480,000	480,000
	高学年		120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
	確保の内容(予定利用者数合計)		600,000	600,000	600,000	600,000	600,000
	過不足		0	0	0	0	0
実績	年間延べ利用児童数	529,088	389,848	419,739	0	0	0
	低学年	425,418	320,464	335,008			
	高学年	103,670	69,384	84,731			
	実施箇所数	47箇所	47箇所	47箇所			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

※各年度5月1日現在



## 7 評価と今後の方向性

- ・利用希望者が近年著しく増えており、事業供給量が不足している状態です。
- ・令和3年度は、六ツ美南部学区に2館目となる公設児童クラブを整備し、令和4年度からの受入れ定員を35名増やしました。令和4年度は、緑丘学区に2館目となる公設児童クラブを整備する予定です。
- ・令和3年度から福岡学区及び連尺学区に開設する民間児童クラブに運営費補助を行い、受入れ定員を40名増やしました。今後も、民間事業者の参入を促進し、事業量の確保を図ります。
- ・令和3年度の放課後子ども教室の利用人数は、新型コロナウイルス感染症の流行前ほどに回復していませんが、コロナ禍においても、留守家庭の児童の居場所提供のため、手洗い指導の徹底、室内消毒や換気等可能な限りの対応に努めていきます。

学区別の利用状況(クラブ利用者のいる学区のみ)

		利用者						待機児童数					
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2019	2020	2021	2022	2023	2024
梅園	低	121	123	113				6	2	1			
	高	19	10	15				0	0	0			
	計	140	133	128	0	0	0	6	2	1	0	0	0
根石	低	50	60	63				0					
	高	33	11	17				0					
	計	83	71	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男川	低	85	78	65				0					
	高	17	20	23				0					
	計	102	98	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美合	低	40	38	46				1	1				
	高	11	11	4				0	0				
	計	51	49	50	0	0	0	1	1	0	0	0	0
緑丘	低	68	67	64				21	12	17			
	高	3	2	2				0	0	0			
	計	71	69	66	0	0	0	21	12	17	0	0	0
羽根	低	84	96	97				2	6				
	高	11	16	15				0	0				
	計	95	112	112	0	0	0	2	6	0	0	0	0
岡崎	低	101	103	108				7	29	12			
	高	12	2	4				0	0	0			
	計	113	105	112	0	0	0	7	29	12	0	0	0
六名	低	139	142	136				0					
	高	31	35	44				0					
	計	170	177	180	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三島	低	59	64	65				4	2	6			
	高	7	2	1				0	0	0			
	計	66	66	66	0	0	0	4	2	6	0	0	0
竜美丘	低	82	87	80				0	4				
	高	8	12	14				0	0				
	計	90	99	94	0	0	0	0	4	0	0	0	0
連尺	低	54	57	62				0					
	高	6	14	18				0					
	計	60	71	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広幡	低	65	62	73				8		4			
	高	16	25	22				0		0			
	計	81	87	95	0	0	0	8	0	4	0	0	0
井田	低	137	133	131				1	4	6			
	高	15	18	21				0	0	0			
	計	152	151	152	0	0	0	1	4	6	0	0	0
愛宕	低	18	15	19				0					
	高	11	14	10				0					
	計	29	29	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡	低	96	84	78				0					
	高	36	41	37				0					
	計	132	125	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0
竜谷	低	3	1	1				0					
	高	1	0	0				0					
	計	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藤川	低	30	33	36				0					
	高	20	16	9				0					
	計	50	49	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中	低	38	34	29				0					
	高	8	17	14				0					
	計	46	51	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		利用者					待機児童数						
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2019	2020	2021	2022	2023	2024
本宿	低	43	48	42				2	3				
	高	7	3	9				0	0				
	計	50	51	51	0	0	0	2	3	0	0	0	0
常磐	低	18	23	32				0					
	高	2	4	2				0					
	計	20	27	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細川	低	105	106	103				1	2	3			
	高	25	24	29				0	0	0			
	計	130	130	132	0	0	0	1	2	3	0	0	0
岩津	低	60	53	58				3	1	6			
	高	7	13	7				0	0	0			
	計	67	66	65	0	0	0	3	1	6	0	0	0
大樹寺	低	83	80	100				6					
	高	19	22	26				0					
	計	102	102	126	0	0	0	6	0	0	0	0	0
大門	低	75	73	73				0	2	2			
	高	22	25	27				0	0	0			
	計	97	98	100	0	0	0	0	2	2	0	0	0
矢作東	低	48	61	57				0					
	高	39	33	35				0					
	計	87	94	92	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢作北	低	65	65	65				5	23	29			
	高	1	0	0				0	0	0			
	計	66	65	65	0	0	0	5	23	29	0	0	0
矢作西	低	38	41	35				0	2				
	高	5	9	10				0	0				
	計	43	50	45	0	0	0	0	2	0	0	0	0
矢作南	低	121	109	100				2	3	1			
	高	7	18	25				0	0	0			
	計	128	127	125	0	0	0	2	3	1	0	0	0
六美中	低	25	15	15				0					
	高	8	12	9				0					
	計	33	27	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六美北	低	70	78	88				0					
	高	21	17	8				0					
	計	91	95	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六美南	低	61	57	62				2	1	7			
	高	5	7	3				0	0	0			
	計	66	64	65	0	0	0	2	1	7	0	0	0
城南	低	67	67	62				5	6				
	高	0	0	8				0	0				
	計	67	67	70	0	0	0	5	6	0	0	0	0
上地	低	110	98	95				0	2				
	高	31	24	33				0	0				
	計	141	122	128	0	0	0	0	2	0	0	0	0
小豆坂	低	83	79	68				3	10	5			
	高	16	15	20				0	0	0			
	計	99	94	88	0	0	0	3	10	5	0	0	0
北野	低	82	63	72				0					
	高	10	21	13				0					
	計	92	84	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六美西	低	100	98	99				24	16	24			
	高	0	0	1				0	0	0			
	計	100	98	100	0	0	0	24	16	24	0	0	0
豊富	低	43	32	38				0	2				
	高	10	20	14				0	0				
	計	53	52	52	0	0	0	0	2	0	0	0	0
計	低	2,567	2,523	2,530	0	0	0	103	133	123	0	0	0
	高	500	533	549	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,067	3,056	3,079	0	0	0	103	133	123	0	0	0

# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(7) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)
3 事業内容	育児の援助を行いたい人と援助を受けたい人を会員として登録し、相互援助活動の紹介を行う事業
4 計画策定時の現況	依頼会員の増加に伴い、2018(H30)年度において初めて会員数1,500人を超過し、利用実績も増えている。 就学前児童の利用が2014(H26)年度～2018(H30)年度の5年間で約1.1倍に増加したのに対し、小学生の利用は送迎のニーズが増えている傾向が強く、週平均、年間伸び利用者数ともに約3倍に増加している。
5 計画内容	援助会員のさらなる増加に努め、増大するニーズに対応できる提供体制を維持する。

## 6 計画値と実績値

(単位:人)

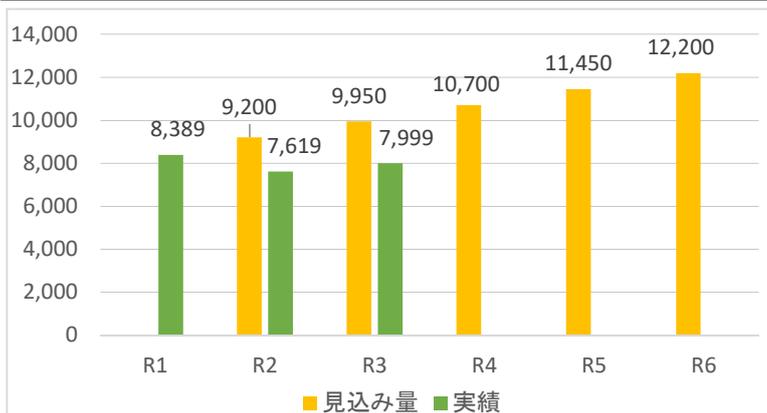
就学前児童		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	/	9,200	9,950	10,700	11,450	12,200
	就学前児童		4,000	4,100	4,200	4,300	4,400
	小学生		5,200	5,850	6,500	7,150	7,800
実績	利用実績	8,389	7,619	7,999			
	就学前児童	5,535	4,700	4,103			
	小学生	2,854	2,919	3,896			
	自己評価	/	A	A			

会員数		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
依頼会員		1,421	1,405	1,458			
援助会員		192	191	190			
	援助会員	113	114	122			
	両会員	79	77	68			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

- ・利用人数は年度により異なるものの、計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・仕事等と育児を両立できる環境整備、地域の子育て支援のため事業を実施していきます。



# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(8) 子育て短期支援事業(ショートステイ)
3 事業内容	保護者が病気や出産、看護などで養育が一時的に困難になった場合に、1週間以内(宿泊を伴う)を原則として児童養護施設等で児童の養育・保護を行う事業。 施設数 5箇所(市内3箇所、市外2箇所)
4 計画策定時の現況	利用日数及び利用者数は、年度によって異なっている。 臨時的需要の事業であるものの、一定の利用ニーズがあり、繰り返しの利用も増加している。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

## 6 計画値と実績値

(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み	/	90	90	90	90	90
	確保の内容		90	90	90	90	90
実 績	利用実績	39	82	79			
	契約施設数	5 施設	5 施設	5 施設			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

- ・利用日数は年度により異なるものの、計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・支援が必要な家庭がサービス提供を受けられるよう、引き続き事業周知に努めるとともに、様々な家庭のニーズにも柔軟に対応できるよう受け入れ施設との連携を図り事業を進めていきます。



# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(9) 乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)
3 事業内容	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報の提供、親子の心身の状況や養育環境などの把握・助言を行う事業 こんにちは赤ちゃん訪問員(保育士等)で実施
4 計画策定時の現況	訪問率は、98%以上で推移している。未訪問家庭の追跡調査や他事業との連携(3歳児健診未受診・未就園児童を対象とする家庭訪問・保育園巡回)により、子どもの養育状況の把握に努めている。養育上の支援が必要な家庭については他課(保健所)に情報提供して継続支援の依頼をしている。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

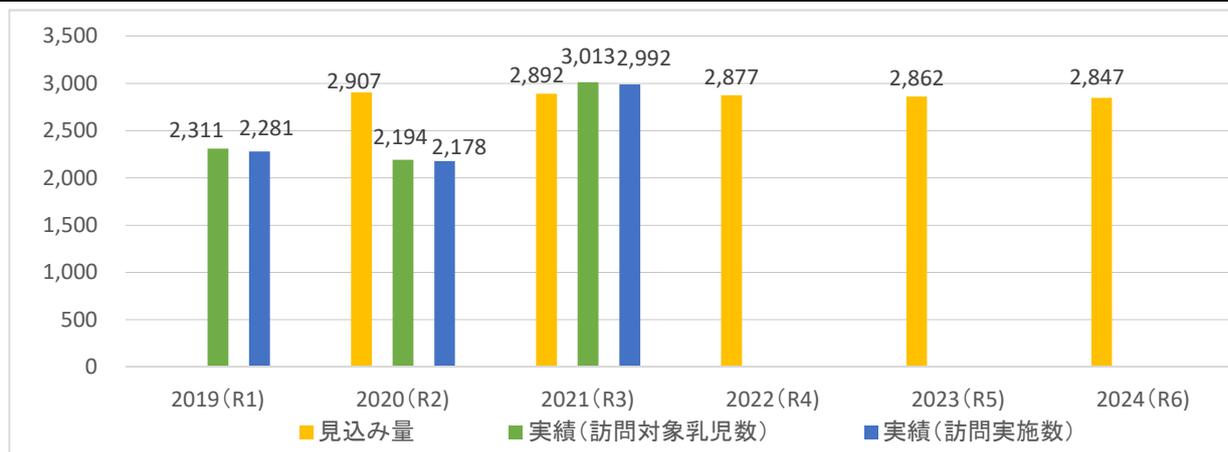
## 6 計画値と実績値

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み (訪問員による訪問対象乳児数)	/	2,907	2,892	2,877	2,862	2,847
	訪問対象乳児数	2,311	2,194	3,013			
実 績	訪問実施数	2,281	2,178	2,992			
	訪問率	98.7%	99.3%	99.3%			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

- ・訪問員が子育てに関する情報の提供や相談対応することにより、育児に対する悩みや不安の軽減や乳児家庭の孤立化の防止に努めています。今後も民生委員児童委員と情報共有し地域の見守り体制の構築を図っていきます。
- ・第2子以降や感染症への不安等の理由で訪問拒否家庭があるが高い訪問率を維持できています。今後も丁寧に事業の目的を説明し協力が得られるように努めていきます。
- ・継続的な支援が必要な家庭については関係機関に情報提供し、切れ目ない支援体制を推進していきます。



# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(10)養育支援訪問事業
3 事業内容	乳児家庭全戸訪問事業や母子保健事業、関係機関からの連絡等により、養育支援が特に必要と判断した家庭に対し、保健師等がその居宅を訪問し、養育に関する相談・指導、助言や家事援助等を行う事業
4 計画策定時の現況	専門職による訪問が必要な世帯は増加傾向にあるものの、家庭のリスクが高ければ高いほど家庭訪問の受入れが難しくなる傾向にある。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

## 6 計画値と実績値

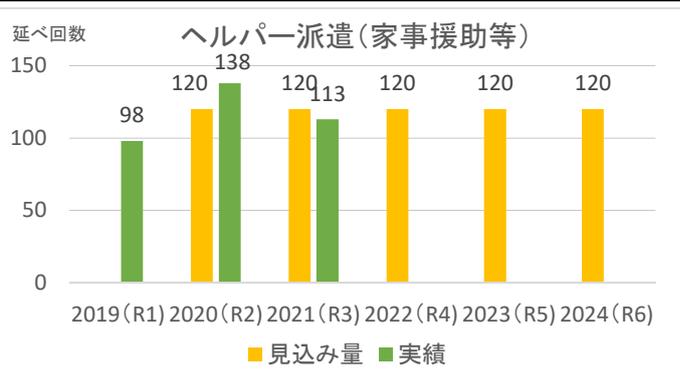
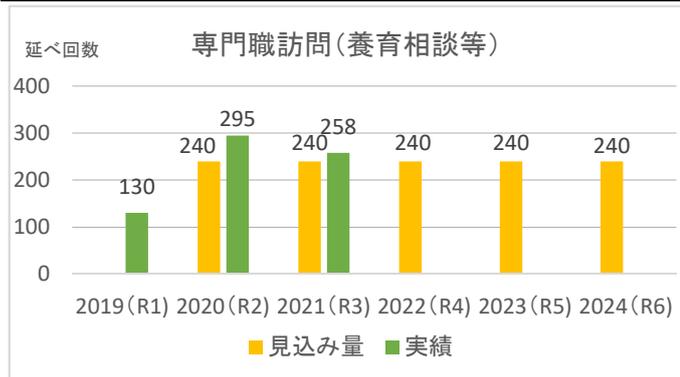
専門職訪問(養育相談等)			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	対象世帯数	/	30	30	30	30	30
		延べ回数	/	240	240	240	240	240
実績	対象世帯数		25	41	40			
	延べ回数		130	295	258			
	自己評価		/	A	A			

ヘルパー派遣(家事援助等)			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	対象世帯数	/	10	10	10	10	10
		延べ回数	/	120	120	120	120	120
実績	対象世帯数		6	7	6			
	延べ回数		98	138	113			
	自己評価		/	A	A			

※評価：A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

・専門職訪問は、対象世帯数、延べ回数とも見込み量を超えたものの、専門職訪問・ヘルパー派遣ともに計画どおり提供体制を確保できている状況です。  
 ・養育支援が必要な家庭は多くありながら関わりを持つことが難しいのが現状です。児童虐待の早期発見・早期対応や発生予防には重要な事業であり、様々な方法を駆使して関係づくりを試みながら、事業を進めていきます。



# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(11)妊婦に対する健康診査
3 事業内容	妊婦と胎児の異常を早期に発見し適正医療につなげるとともに、保健指導の実施により、安全・安心な出産と健全な育児に臨めるよう、必要な回数の健康診査の受診を促し、公費負担を行う事業
4 計画策定時の現況	県内協力医療機関等への委託契約(県外受診は償還払)により実施
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

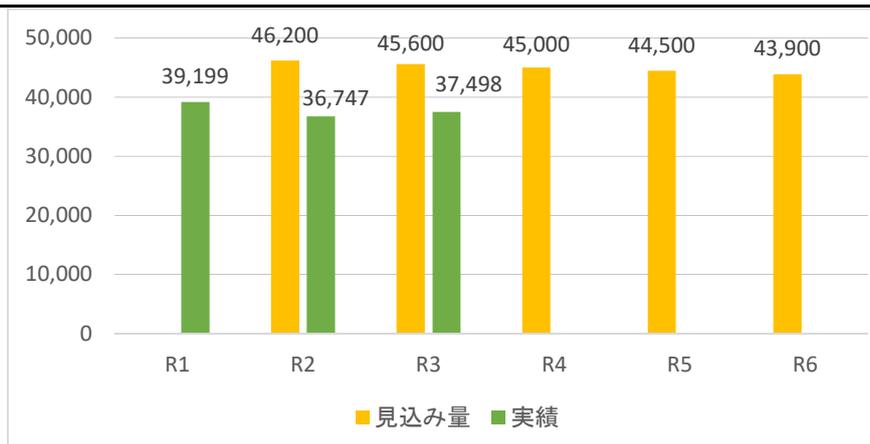
## 6 計画値と実績値

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み(健診回数)	/	46,200	45,600	45,000	44,500	43,900
	対象人数	/	3,660	3,615	3,570	3,525	3,480
	受診票(回)	/	14	14	14	14	14
	受診票使用率	/	90%	90%	90%	90%	90%
実 績	妊娠届出件数	3,163	3,026	2,933			
	延べ受診者数	39,199	36,747	37,498			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

- ・平成27年3月31日厚生労働省告示の「妊娠に対する健康診査についての望ましい基準」に準じて妊婦健康診査の実施ができており、今後も継続していきます。
- ・妊娠届出数が年々減少しているため、今後の動向を注視していきます。



# 子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(12)実費徴収に係る補足給付事業
3 事業内容	就学前の子どものうち、年収360万円未満相当世帯の子ども及び第3子以降のすべての子どもに対して、教育を利用するために必要な副食費相当分の費用を助成する事業
4 計画策定時の現況	幼児教育の無償化に伴い、2019(R元)年10月から開始
5 計画内容	必要な援助を行い、保護者の負担軽減を図る

## 6 計画値と実績値

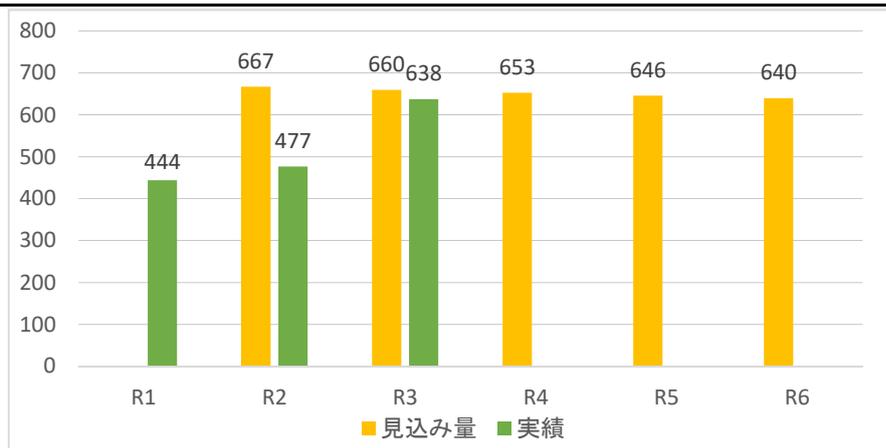
(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み	/	667	660	653	646	640
	確保の内容		667	660	653	646	640
実 績	利用実績	444	477	638			
	契約施設数	23 施設	25 施設	23 施設			
	自己評価	/	A	A			

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

## 7 評価と今後の方向性

・利用日数は年度により異なるものの、計画どおり提供体制を確保できている状況です。  
 ・支援が必要な家庭がサービス提供を受けられるよう、引き続き事業周知に努めるとともに、様々な家庭のニーズにも柔軟に対応できるよう受け入れ施設との連携を図り事業を進めていきます。



## 計画の点検・評価について

計画の進捗状況について、岡崎市子ども・子育て会議において委員に意見を求めました。  
主な質問・意見と市の回答は次のとおりです。

### 2-5 病児・病後児保育事業

施設が未設置の地域にも連携を取っていくとのことですが、将来的に更に施設を設置するのでしょうか。

新たに設置するには、医療機関等との協議が必要で、実現に至っていません。引き続き検討して参ります。

令和2年度から3年度にかけて利用児童の実績が急に増えていますが、ニーズが急増した原因について、何か考えられることはありますか。

令和2年度については、コロナ禍の影響で外出を控えた人が多かったため利用が減少しましたが、令和3年度は外出を控える人が減り、また、この事業の周知が進んだことなどの理由で利用が増えたと思われます。

### 2-6 放課後児童健全育成事業

愛宕学区では、公設の児童育成センターがないため民間児童クラブを利用していると聞きます。育成料の額に差があることもあり、将来的に児童育成センターを設置する考えはありますか。

この学区では以前から民間児童クラブを利用されている家庭が多いこと、及び、市内全域では民間児童クラブのない学区で多くの待機児童のいる学区が複数あること、という点から現在整備する考えはございません。

### 2-8 子育て短期支援事業(ショートステイ)

このサービスの利用者は、このサービスをどのように知って、利用希望されるのか教えてください。

市ホームページ、市政だより、子育てハンドブック、すくすくメールなどに掲載し周知しております。また、日頃の家庭児童相談の家庭訪問の際にもご案内しております。

1家庭1回あたり何日くらい利用されますか。また、利用する際の理由について育児疲れなど何らか申し出があれば認めているのでしょうか。利用できる対象年齢は何歳までですか。

令和3年度実績では、2日間若しくは3日間の利用をされる方が最も多かったです。7日間利用される方もありました。利用される際の理由は、育児疲れであっても受け付けております。利用対象は児童であるため、18歳までとなります。

### 2-10 養育支援訪問事業

令和元年度から令和3年度にかけて実績がかなり大きくなっていますが、対象者の範囲を拡大する等、相談しやすくするなど、対策したからでしょうか。

特に対象者を拡大するなどの対策は行っていませんが、令和2年度はコロナによる影響が強く、訪問しないよう求められたケースもあり、一時的に件数が減ったものと考えられます。

専門職訪問の相談件数が、当初の量の見込みの件数より上回っており、これから更に件数が増えることも考えられます。この影響で職員の負担増が心配されますが、どうですか。

職員の増員以上に相談件数が増えれば負担は増えていくと思います。しかし、心配な家庭への現況確認は欠かせませんし、業務の縮小もできませんので、長期的な人員体制強化を意識した組織体制を考えてまいります。



おかざきっ子 育ちプラン  
(第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画)  
令和3年度 進捗状況報告書  
令和4年8月 編集・発行

〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地  
TEL : 0564-23-6798 FAX : 0564-23-6833  
Mail : [kodomo@city.okazaki.lg.jp](mailto:kodomo@city.okazaki.lg.jp)